図面・文書管理システム D-QUICK 7



導入事例のご紹介

目次

■製品管理

- ◆ 【事例1】設計図面の電子配布
- ◆ 【事例2】設計システム統合
- ◆【事例3】CAD/電子原図運用
- ◆ 【事例4】3DCADデータ管理

■施設管理

- ◆ 【事例5】完成図書管理
- ◆ 【事例6】工事完成図書保管
- ◆ 【事例7】工事履歴管理
- ◆ 【事例8】設備管理システム連携

■その他

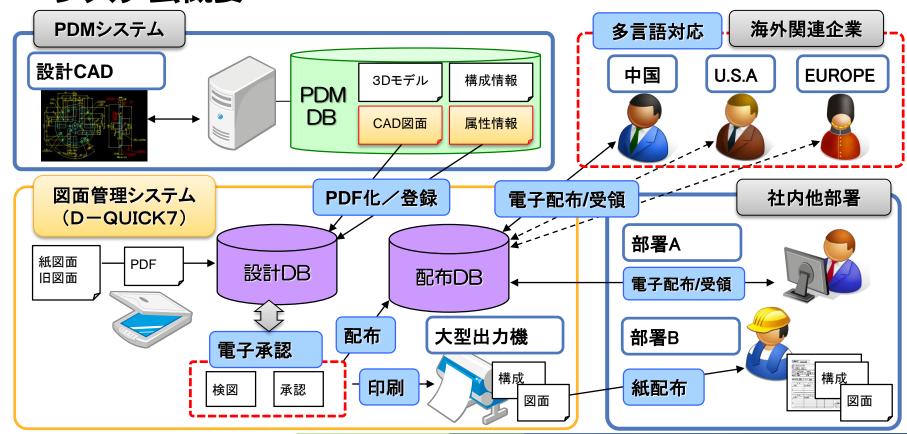
- ◆ 【事例9】ファイルサーバ移行
- ◆ 【事例10】製品マニュアル管理

【事例1】設計図面の電子配布[概要]

■ お客様情報

- ◆無線通信(車載・携帯アンテナ)、情報伝送機器メーカー
- ◆利用規模:300名以上

■ システム概要



【事例1】設計図面の電子配布[詳細]

■ 要求事項

- ◆ 出図ルートの複雑化による誤出図事故の防止
- ◆ 管理図面の検索性改善
- ◆ 出図リードタイムの増長化対応

■ 導入後の効果

- ◆ 出図・配布の効率化
 - ◆ 自動出図の実現 →出図スピードUP【数日→数時間】
 - ◆ ISO9001運用の改善 →最新図面版管理【最新情報の信頼性向上】
 - ◆ ISO14001対応 →ペーパーレス化の実現【60%削減】
- ◆電子書庫の実現
 - ◆ データ共有の簡便化 ※特に国内と海外との図面共有による製造ミスの低減
 - ◆ 検索の容易性 旧図面の流用、設計リードタイムの短縮、品質向上
 - ◆ セキュア環境でのデータ管理

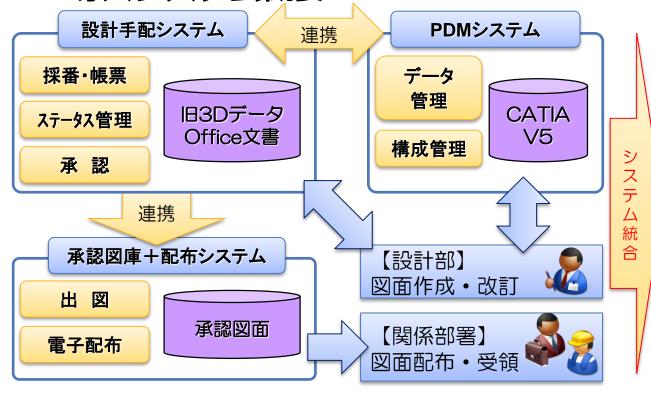
【事例2】設計システム統合[概要]

■ ユーザ情報

◆業種:製造業(自動車部品製造)

◆利用規模:200名程度

■ 導入システム概要





【事例2】設計システム統合[詳細]

■ お客様要件

- ◆ 老朽化更新 コストメリットのあるシステム再構築
- ◆パッケージ機能を最大限有効活用したシステム利用
- ◆グローバル対応(中国、英語)

■ 導入後の効果

- ◆ 1プラットフォーム化によるデータの統合管理
 - ◆ 維持管理コストの大幅の削減【90%削減】
 - ◆ 繋ぎシステムでないため、操作が簡単、生産性アップ
- ◆ 設計手配帳票+図面以外の文書共有化の実現
 - ◆ 検索機能の充実(過去帳票の全文検索機能等)→工期短縮に貢献
- ◆ 多言語対応(中国語、英語)
 - ◆ グローバル環境に対応できる(海外進出)
- ◆ 各工場との情報共有
 - ◆ 当初予定のなかった工場も含めた情報共有化→生産性が更にアップ

【事例3】CAD/電子原図運用[概要]

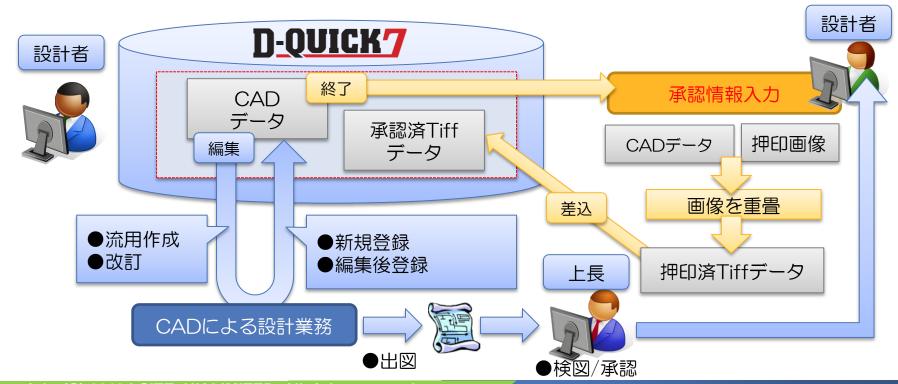
■ ユーザ情報

◆ 業種:製造業(工場設備)の製造・販売

◆利用規模:40名程度

■ 導入システム概要

◆ 設計図書(CAD・Microsoft Officeデータ、原図データ)管理



【事例3】CAD/電子原図運用[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆ 承認済紙原図の電子化作業(スキャニング)コストの削減
- ◆ 紙原図とCADデータの2重管理に伴う管理工数の増大
- ◆ 紙原図の保管場所コスト

■ システムに対する要望事項

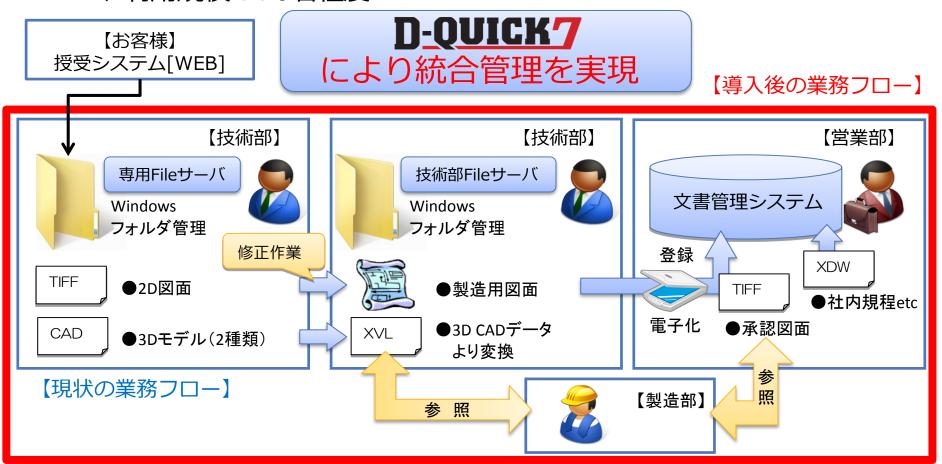
- ◆ CADデータ管理(CAD+承認図面の2重管理/版管理)機能
- ◆ CADデータからの電子原図自動作成機能
 - ◆ 紙による検図・承認の運用はそのまま
 - ◆ 紙原図の承認情報を入力しCADデータより電子原図を自動作成
- ◆ 電子原図の他部署公開機能

- ◆ 電子化作業工数の削減
- ◆ 紙原図保管場所の省スペース化
- ◆ CADと原図内容の一致
- ◆配布時の印刷コスト削減【40%削減】

【事例4】3DCADデータ管理[概要]

■ ユーザ情報

- ◆ 自動車部品メーカー (鋳物系)
- ◆利用規模:70名程度



【事例4】3DCADデータ管理 [詳細]

■ システム導入前の問題点

◆ 既存ファイリングシステムの老朽化更新

■ システムに対する要望事項

- ◆ 他メーカーシステムからの安全なデータ移行
- ◆ファイルサーバ管理ファイルの最新版管理(版管理)
- ◆ ファイルのセット管理 (3D-CAD/2D図面 [Tiff] / 公開用3Dモデル[XVL])

- ◆ XVLファイルの現場向け公開/2D図面=社内共有を実現
- ◆3D-CAD(CATIA V5 / Pro-E)の版管理
- ◆ 現場でも利用可能な操作性、アクセス制御(機能制御)の実現

【事例5】完成図書管理[概要]

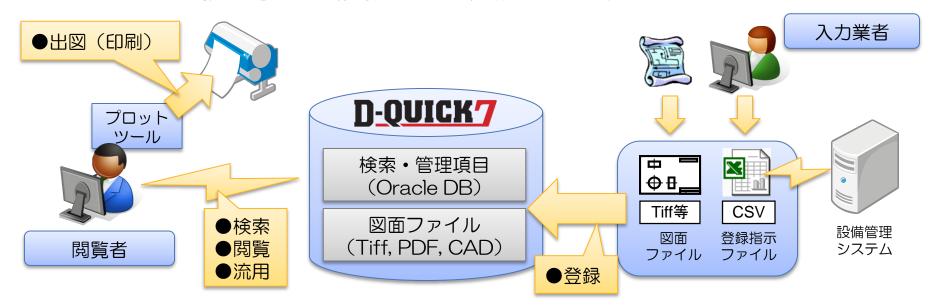
■ ユーザ情報 - 某財団法人様

◆利用規模:120名程度

◆主要業務:建築物(建設/公園/学校)の改修工事/保守業務

■ 導入システム概要

- ◆建築・設備図面(新規/改修工事:100万枚程度)の完成図書管理
- ◆ トラブル時の既存設備情報の検索・閲覧
- ◆ 定期改修工事の元情報として参照、流用利用



【事例5】完成図書管理[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆ 管理施設の長期化・大量に発生する変更履歴
 - ◆ 建設物は30~40年程度利用⇔設備機器は数年~10年で入替
- ◆新規・改修時の図面はすべてマイクロフィルムで管理
 - ◆ マイクロ専用機での閲覧:大量図面の中から最新図面を捜すのが困難
 - ◆ 改修工事=変更図面のみ作成 → 未変更図面を含めた工事履歴の検索→マイクロフィルムの中から探し出すのはかなり手間が掛かる

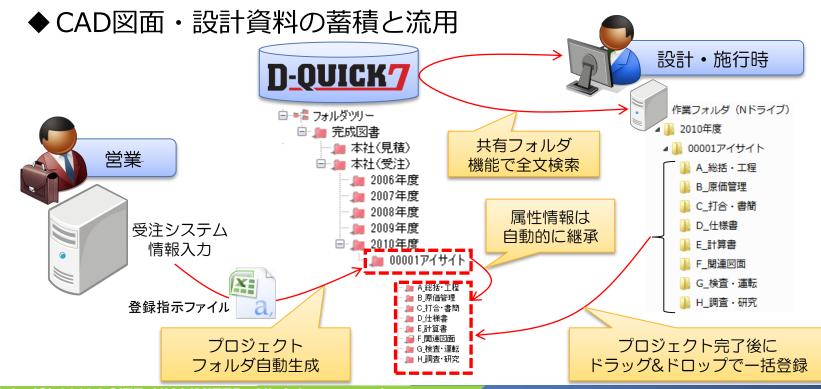
■ システムに対する要望事項

- ◆工事履歴(改訂履歴)管理
- ◆ 大判図面印刷(A2サイズ以上は印刷コスト大)
- ◆ 部分等倍印刷(部分印刷の実寸出力に対応)

- ◆ツリー階層で履歴情報を追えるため、検索時間を大幅に短縮
- ◆ 印刷コスト削減:大判→A3プリンタへ切替(部分印刷機能)
- ◆ 設備管理システム情報を利用した検索が可能(建物コード等)

【事例6】工事完成図書保管[概要]

- ユーザ情報 建設業(プラント設計、保守業務)
 - ◆利用規模:150名以上
- 導入システム概要
 - ◆ 完成図書の一元管理(~完成: FileServer運用)
 - ◆ 保守資料の保管、検索・閲覧



【事例6】工事完成図書保管[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆ 完成図書管理システム(ファイリングシステム)の老朽化
- ◆ ファイルサーバ→システム運用化を推進

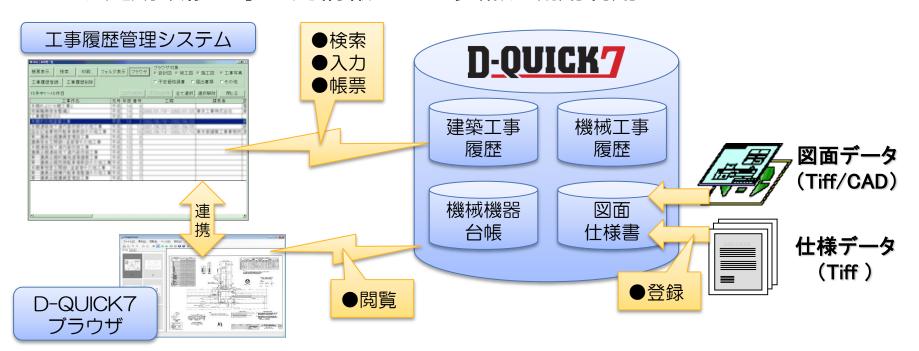
■ システムに対する要望事項

- ◆プロジェクト情報の自動入力と情報の継承機能
 - ◆ フォルダによる属性管理(社内管理情報の有効活用化)
 - ◆図面・文書ファイル登録時の入力作業を軽減したい
- ◆ 操作性、画面の分かりやすさ
- ◆ ファイルサーバからの一括登録機能

- ◆ 現場利用者から画面操作が分かりやすい、登録も簡単と高評価
- ◆ 1回の操作でサブフォルダもまとめて一括登録が可能
- ◆ 充実した検索(属性検索/全文検索)機能と閲覧機能
- ◆ 利用範囲の拡大: 社内文書(規程、決裁、報告書)を含めた全社 文書管理システムとしてご利用中

【事例7】工事履歷管理[概要]

- ユーザ情報 某省庁(営繕課)
 - ◆利用規模:30名程度
- 導入システム概要
 - ◆ 施設台帳(新規/改修工事:15万枚程度)の完成図書管理
 - ◆ 工事履歴管理システム(カスタマイズ)とのシステム連携
 - ◆ 定期改修工事の元情報として参照、流用利用



【事例7】工事履歷管理[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆ 観音製本図面は紙運用で保管・運用
 - ◆ 最新図面がどれか捜すのが大変
 - ◆ 工事履歴情報はキングファイルにて台帳管理

■ システムに対する要望事項

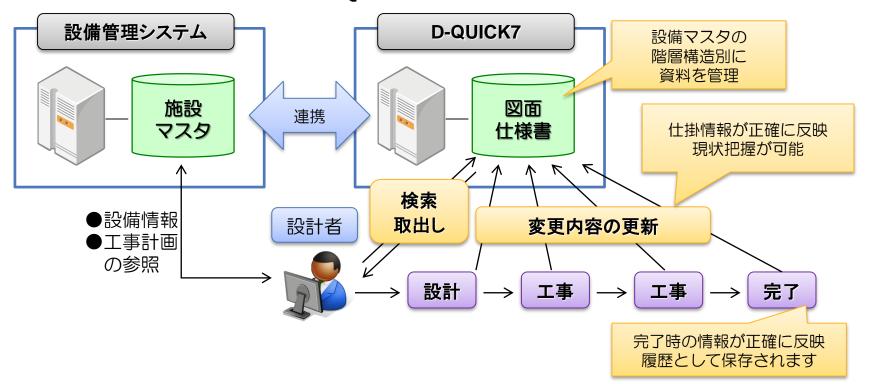
- ◆図面の電子化と閲覧可能な環境を構築したい
- ◆ 工事履歴(業者・工事情報)と台帳を関連付けた管理

- ◆ 台帳の電子化による保管スペースの省スペース化
- ◆ 工事履歴管理システムにより、工事履歴の検索、閲覧、帳票の運用が劇的に改善
- ◆ 自席PCから工事履歴・図面が閲覧可能となり、検索時間を大幅に 短縮
- ◆ 不足帳票はExport機能にてExcelで帳票作成が可能



【事例8】設備管理システム連携[概要]

- ユーザ情報 製造業(製鉄業)
 - ◆利用規模:200名程度
- 導入システム概要
 - ◆ 工場内の施設管理に関わる図面・仕様書の運用管理
 - ◆施設管理システムとD-QUICK7が連携



【事例8】設備管理システム連携[詳細]

■ システム導入前の問題点

◆ 設備管理情報と図面管理がバラバラに管理されている環境の改善

■ システムに対する要望事項

- ◆ 設備管理システムとの連携
- ◆ 現場利用者を想定した操作性
- ◆ 部分等倍印刷機能

- ◆設備マスタ(階層構造)とD-QUICK7フォルダ連携を実現
- ◆ 設備管理システムからダイレクトにD-QUICK7へアクセスでき、 設備情報以外の資料もD-QUICK7で管理することで、情報検索の 一本化を実現
- ◆ 版管理による最新版管理と履歴参照時の旧図情報が参照可能
- ◆ 一括出図への対応
- ◆部分等倍印刷により、A3以下で必要部分のみを実寸で出力でき、 現場作業で効果を発揮

【事例9】ファイルサーバ移行[概要]

■ ユーザ情報

◆ 業種:計測機器製造メーカー

◆利用規模:120名程度

ドラッグ&ドロップの操作 ■ 導入システム概要 のみでデータを移行 ファイルサーバ D-QUICK7 社内標準 社内標準 **i** ISO9001/14001 ISO9001/14001 営業図面 営業図面

【事例9】ファイルサーバ移行[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆ファイルサーバ上のファイル名による版管理ミス→不良製品増加
- ◆部品番号(ファイル名)だけの検索性の悪さ

■ システムに対する要望事項

- ◆製造ミスの低減(版管理と最新版の情報共有)
- ◆ 既存ファイルサーバの容易な移行
- ◆ 検索性向上による業務効率化の改善

- ◆ システムによるステータス管理・版管理を実現 →情報の精度が上がり、製造ミスが激減
- ◆全文検索・ビューア機能により検索性が向上
- ◆確実なセキュリティ運用の実現

【事例10】製品マニュアル管理[概要]

■ ユーザ情報

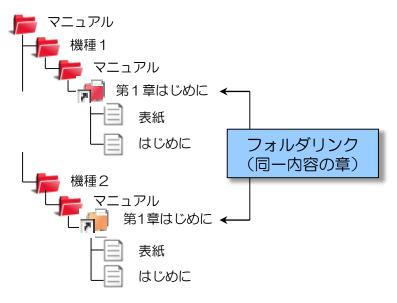
◆ 業種:量産機器製造・販売

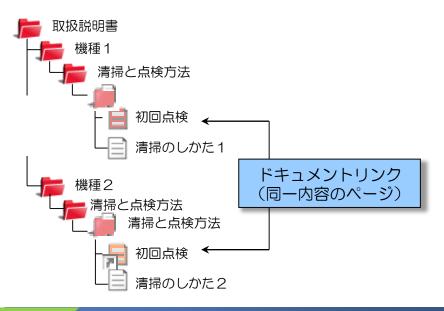
◆利用規模:20名

◆主要業務:製品マニュアル作成及びメンテナンス

■ 導入システム概要

- ◆マニュアルの機種・章・節をフォルダで分類管理
- ◆同一内容の章・ページをリンク機能で管理





【事例10】製品マニュアル管理[詳細]

■ システム導入前の問題点

- ◆製品マニュアルの共通部/類似製品に対して同じ変更作業を機種数分必要。
 - ・作業効率の効率化(修正作業、作業後のチェック作業)
 - ・人的修正漏れやミス/修正確認を低減したい。

■ システムに対する要望事項

- ◆同一ページファイルの共有化
- ◆ マニュアルデータ(Microsoft Excelで1ページ1ファイルで作成) 検索・閲覧機能

- ◆ リンク機能によりファイルサーバ運用時と比較し修正ボリューム が1/2に削減
 - ※作成オペレータ人数が12名→6名【人件費50%削減】
- ◆ リンク機能による修正漏れの防止

香港拠点

I-SiTE

I-SITE. HK LIMITED

香港九龍尖沙咀寶勒巷3號 萬事昌廣場11樓1101室

Unit 01,11/F, Multifield Plaza, 3 Prat Avenue, Tsim Sha Tsui,Kowloon, Hong Kong

TEL:+852-2721-0554 FAX:+852-2368-7995

日本国内拠点



【本社/スポーツ・ヘルスケア事業部】

〒790-0915 愛媛県松山市松末1丁目7番44号 TEL: 089-970-3838/FAX: 089-970-3839

【東京支店】

〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番16号 TEL: 03-6273-4600/FAX: 03-6273-4601

【福山支店】

〒720-0067 広島県福山市西町2丁目10番1号 TEL: 084-983-2226/FAX: 084-983-2106

【大阪オフィス】

〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目4番8号 TEL:06-6121-2497/FAX:06-6121-2498